

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社カクヤスグループ 上場取引所 東
 コード番号 7686 URL <https://www.kakuyasu-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前垣内 洋行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 グループ財務経理 (氏名) 松木 剛 TEL 03 (5959) 3088
 部長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	31,118	17.2	601	—	598	—	332	—
2023年3月期第1四半期	26,541	42.7	△186	—	△186	—	△150	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 357百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △125百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	35.47	34.51
2023年3月期第1四半期	△16.14	—

(注) 2023年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	33,727	3,010	3,010	2,815	8.9
2023年3月期	33,086	2,815	2,815	—	8.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,010百万円 2023年3月期 2,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2024年3月期の配当につきましては、本日公表の「2024年3月期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	63,300	17.7	1,190	—	1,180	—	690	—	73.65
通期	130,600	13.6	3,000	273.4	2,900	262.3	1,700	178.8	181.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予測につきましては、本日公表の「2024年3月期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	9,597,000株	2023年3月期	9,587,100株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	210,210株	2023年3月期	227,544株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	9,368,502株	2023年3月期1Q	9,318,441株

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託口の保有する当社株式（2023年3月期 227,500株 2024年3月期1Q 210,100株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限や入国規制の緩和は進み、5月には感染症法上の分類において5類に移行されたこと等で社会・経済活動の正常化は進展し、回復基調は継続しております。一方で、為替相場の急激な変動や物価の上昇等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが事業活動の中心としております酒類食品流通・小売業界におきましては、人流の活性化やインバウンド需要の高まり等により、酒類需要は着実な回復を見せております。

このような状況下において、当社グループは「お客様のご要望になんでも応えたい」という基本コンセプトのもと、主に人流の活性化に伴う需要を取り込むことでの売上高拡大や、酒類以外の販売を強化するためにCM広告を始めとした「お酒だけじゃない！カクヤス」を認知頂く活動を6月24日より展開し始めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高31,118百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益601百万円（前年同期は営業損失186百万円）、経常利益598百万円（前年同期は経常損失186百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益332百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失150百万円）となりました。

売上区分別の売上状況につきましては、売上構成比が「飲食店向け」68.9%、「宅配」17.1%、「店頭」12.5%、「卸その他」1.5%となりました。

「飲食店向け」の売上高は、21,444百万円（前年同期比23.4%増）となりました。客数は個人飲食店を中心に新規獲得が進み、客単価はチェーン飲食店の売上伸長とともに回復基調をみせたことにより前年同期を上回りました。

「宅配」の売上高は、5,320百万円（前年同期比7.5%増）となりました。客数はテレビCMによる認知向上等もあり、客単価は行楽や法人などの歓送迎会、また納会など大人数での催しなどが増加したことにより前年同期を上回りました。

「店頭」の売上高は、3,895百万円（前年同期比1.2%増）となりました。客数は三層物流（注）の構築に伴うエリア再編による店舗拠点の見直し等により前年同期を下回りましたが、客単価は宅配同様に行楽や団体での需要増、また各地方自治体で行われるポイント還元キャンペーン等への参加により、まとめ買いの傾向がみられたことにより前年同期を上回りました。

「卸その他」の売上高は、457百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

なお、当社グループは、酒類販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

（注）「三層物流」とは、家庭向け宅配枠の最大化と飲食店向け需要復調時の配達網整備を目的とした当社グループ独自の物流体制です。第一層は配送センターからのルート配達、第二層は飲食店向け小型倉庫からの即日配達、第三層は店舗・家庭向け小型倉庫からの即日配達を指します。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ640百万円増加し、33,727百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ842百万円増加し、20,305百万円となりました。主な要因は現金及び預金の増加482百万円、未収入金の増加370百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ201百万円減少し、13,422百万円となりました。主な要因は繰延税金資産の減少161百万円によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ445百万円増加し、30,717百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ689百万円増加し、26,499百万円となりました。主な要因は買掛金の増加255百万円、短期借入金の増加233百万円、賞与引当金の増加221百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ243百万円減少し、4,217百万円となりました。主な要因は長期借入金の減少252百万円によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ195百万円増加し、3,010百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加332百万円が、利益剰余金の配当による減少191百万円を上回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算出し修正させていただきます。詳細につきましては、2023年8月14日の「2024年3月期業績予想の修正および配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,727	3,210
受取手形及び売掛金	8,884	8,894
商品	5,191	5,086
未収入金	1,356	1,727
その他	1,384	1,468
貸倒引当金	△81	△80
流動資産合計	19,462	20,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,841	3,835
工具、器具及び備品（純額）	257	285
土地	3,411	3,411
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	7,511	7,533
無形固定資産		
のれん	1,165	1,125
ソフトウェア	589	581
リース資産	2	1
その他	18	10
無形固定資産合計	1,777	1,719
投資その他の資産		
投資有価証券	324	363
繰延税金資産	1,656	1,494
敷金及び保証金	2,156	2,093
その他	307	318
貸倒引当金	△108	△101
投資その他の資産合計	4,335	4,169
固定資産合計	13,623	13,422
資産合計	33,086	33,727

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,609	15,864
短期借入金	7,205	7,438
リース債務	2	1
未払法人税等	121	73
賞与引当金	414	635
資産除去債務	20	13
その他	2,436	2,473
流動負債合計	25,810	26,499
固定負債		
長期借入金	3,261	3,009
リース債務	0	—
繰延税金負債	68	81
退職給付に係る負債	104	97
資産除去債務	893	911
その他	131	117
固定負債合計	4,460	4,217
負債合計	30,271	30,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	47	49
資本剰余金	3,555	3,557
利益剰余金	△601	△461
自己株式	△307	△284
株主資本合計	2,692	2,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122	148
その他の包括利益累計額合計	122	148
純資産合計	2,815	3,010
負債純資産合計	33,086	33,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	26,541	31,118
売上原価	21,016	24,137
売上総利益	5,525	6,980
販売費及び一般管理費	5,711	6,379
営業利益又は営業損失(△)	△186	601
営業外収益		
助成金収入	4	—
受取保証料	—	7
その他	11	10
営業外収益合計	15	18
営業外費用		
支払利息	14	12
店舗撤退損失	1	7
その他	0	0
営業外費用合計	16	21
経常利益又は経常損失(△)	△186	598
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
減損損失	—	31
その他	—	0
特別損失合計	—	31
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△186	567
法人税、住民税及び事業税	21	73
法人税等調整額	△57	161
法人税等合計	△36	234
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150	332
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△150	332

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△150	332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	25
その他の包括利益合計	25	25
四半期包括利益	△125	357
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△125	357
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。